



外国人留学生の日本での就職を強力サポート！ 経験者の生の声からインターンシップの重要性を学ぶ

追手門学院大学（大阪府茨木市：学長 川原俊明）では外国人留学生の日本での就職に特化した留学生キャリア形成ゼミを展開しており、4月26日（木）の授業では日本の就職活動において近年重要性が増しているインターンシップについて、その重要性を理解し、情報収集や参加に必要な知識を身につけることを目指す授業を実施します。

本学では教員、職員が一体となり外国人留学生の日本での就職をサポートする「留学生キャリア形成ゼミ」を2018年度より正課の授業として新たに開講しました。春学期15回の授業を通して、日本の企業制度や雇用契約、日本の文化と仕事の関連などをディスカッション形式で学ぶと共に、その内3回は就職・キャリア支援課職員による講義を組み込み、日本特有の就職活動の理解や必要なスキルなどを学び、日本人学生と対等に就職活動ができるように支援します。

今回の授業は就職・キャリア支援課による2回目の講義で、就職・キャリア支援課の職員と共に昨年インターンシップに参加した外国人留学生が登壇し授業を行ないます。

【ポイント】

- 日本での就職を希望する学生のニーズの高まりに対応し、新規プログラムとしてスタート。
- 日本特有の就職活動をしっかり理解し、日本人学生と対等に就職活動ができるように支援。
- 留学生に特化した就職関連プログラムを正課で行い単位認定して、体系的に指導する取組。

【授業概要】

日時：4月26日（木）4限（15：00～16：30）

場所：追手門学院大学 3号館 3203教室

対象：外国人留学生 3年生 21人（留学生キャリア形成ゼミ履修生）

内容：◆インターンシップとは

⇒インターンシップの種類や時期などの基本情報や企業側の狙いなどを説明。

◆インターンシップ参加学生の声

⇒昨年複数のインターンシップに参加した外国人留学生が、自身の経験からインターンシップで得たことや、日本企業に就職する際に必要だと思う能力等について語る。

◆インターンシップで準備すべきこと

⇒事前準備の重要性と具体的な数値目標などを提示。

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL：072-641-9590 足立・谷ノ内